

令和3年度第1回河南町入札監視委員会 議事概要

開催日時	令和3年10月6日（水）13時30分から15時40分まで
開催場所	河南町役場庁舎2階庁議室
出席者	委員3名 町長、副町長、総務部長、総合政策部長、健康福祉部長、危機管理室長、施設整備担当課長、健康づくり推進課長 契約検査室長、契約検査室職員
議事概要	<p>令和3年度第1回河南町入札監視委員会の議事概要は、次のとおりです。 【対象期間：令和3年1月1日から令和3年7月31日まで】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 委員長の選出 委員長は、委員の互選により山本委員を選出しました。 職務代理者は、委員長のご指名により仲野委員に決定しました。 2. 入札参加停止措置の運用状況について 今回の対象期間内で7件の指名停止措置及び入札参加停止措置について事務局から報告がありました。 〈主な質問及び意見〉特に意見はありませんでした。 3. 談合情報等の処理状況について 対象期間内での談合情報はありませんでした。 4. 入札・契約状況及び抽出事案について 今回該当期間内に、本町が入札または随意契約を締結した130万円を超える工事、50万円を超える委託及び80万円を超える物品購入の入札・契約状況の報告があり、対象契約案件111件の中から任意抽出された次の4件の概要、入札の経緯、落札者の決定等について、契約検査室及び担当部局より説明し審議が行われました。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 抽出事案 <ol style="list-style-type: none"> ① 庁舎火災受信機等改修工事（契約金額：8,622,900円） ② 河南町高規格救急自動車購入（契約金額：41,800,000円） ③ 河南町立総合体育館給気・排気ファン改修工事 （契約金額：10,980,200円） ④ 新型コロナウイルスワクチン接種に係る業務委託 （契約金額：12,661,138円）

(2) 主な質問及び意見

① の抽出事案について

【抽出理由】

抽出理由は、一般競争入札案件の中で契約金額も大きく、1者入札となったことから入札概要及び工事内容について説明を受けたいことから抽出された。

〈主な質問及び意見〉

- ・申し込みが1者となっているが、どのような理由からだと考えているのか？
(回答) 火災感知器等は既設のものを使用するため、改修する火災受信機のメーカーを火災感知器等と同一にしたこと。また、6カ月毎の消防設備の点検時まで改修を終えるために工期を7月末までにしたことなどが考えられます。
- ・火災感知器と火災受信機は同一メーカーにしないといけないのか？
(回答) 各メーカーにより信号など仕様が異なること。またメーカーが異なることによる不具合のリスクを避けるために同一メーカーとしました。
- ・この工事については機器費の割合が多いと思うが、どのように設計価格を見積もったのか？
(回答) 消防設備等点検業務を委託している業者と当該機器メーカーから見積もりを取り低い価格の方を参考としました。
- ・見積もりを取った業者は入札に参加したのか？
(回答) 参加しておりません。

② の抽出事案について

【抽出理由】

抽出理由は、指名競争入札で指名業者15者のうち13者が辞退しており、また、高落札率(98.7%)となったことから設計仕様の内容と指名業者の選考方法について説明を受けたいことから抽出をされた。

〈主な質問及び意見〉

- ・辞退者が多いが辞退理由は？
(回答) 「取り扱いが無い」が8者、「救急自動車自体の製造が無い」が3者、「自社都合による」が2者となっています。

- ・車両に搭載される資機材の仕様書をみると品番まで指定してあり、また同等品が認められないものも多い。これは特殊な緊急車両ということで必要だったのか？

(回答) 車両に搭載する資機材を富田林消防本部内のプロジェクトチームで作成された仕様で揃えることにより、救急隊員が管内のどの車両に搭乗しても同じ機材で間違いなく安全に使用できるように考慮しています。

- ・車両に搭載される機材について新しいものが開発されたりすると思うが、プロジェクトチームで作成された仕様は、河南町で購入するにあたり作成されたものか？

(回答) はい。今回購入するにあたり作成されたものです。

③ の抽出事案について

【抽出理由】

抽出理由は、随意契約案件の中で工事で唯一、随意契約（2号）としていたことから随意契約にした理由及び業者選定理由について説明を受けたいことから抽出をされた。

〈主な質問及び意見〉

- ・Vベルトの対応年数が3年とのことだが、以前も今回受注した業者が改修したのか？以前改修した業者と今回改修した業者が違うのであれば、特定の業者に発注する必要はないのでは？

(回答) 改修しておりません。

- ・設置から26年経過しているとのことだが、交換対象部品の在庫はあったのか？当初工事担当時の資料等が存在したから対応できたのか？

(回答) 部品は新たに製作したものになります。資料等がないと短期間には対応出来なかったと思います。

- ・(意見) 今回は短期間という制約のなかで既設の製造業者に発注しているが、交換対象の部品をみると特別特殊なものとはまでは考えにくい今後改修が必要となる場合は、今回の事例を踏襲し安易に随意契約するのではなく入札も検討するように。

④ の抽出事案について

【抽出理由】

抽出理由は、随意契約案件中、契約金額が大きく随意契約（5号）していることから随意契約にした理由及び業者選定理由について説明を受けたいことから抽出をされた。

・全国の市町村で同様の業務があるため、委託できる業者の取り合いになり契約金額が高止まりになってしまう恐れがあると思うが、設計金額はどのように算出したのか？

(回答) 各社から見積もりを徴収し、その中で1番料金の低い額を基本としました。

・コールセンター業務の設計金額は、町職員が業務を行った場合どの程度の人数と時間が必要かを積算したうえで算出したのか？

(回答) 業者から河南町の人口規模でのコールセンターの必要人員について、事前に確認を行っており、それをもとに算出をしました。

(3) 審議の結果

抽出審議した4件の案件については、概ね適正な手続で行われたと認められる。

5. その他

(1) 河南町の入札制度について

<説明内容>

- ・予定価格及び最低制限価格の事前公表を継続する。
- ・1者入札を可とする。

上記についての検証及び考察内容を説明

①最低制限価格を事前公表することについて

最低制限価格についてランダム係数を用いて落札者を決定している自治体もあるが、形式的にくじ引きにならないようにしているだけであって結局は運により決定してしまう。河南町が最低制限価格を事前に公表するという方針を維持するというのは、河南町が発注する規模の工事では業者の負担等を考えると実態としては妥当ではないかと思えます。

また、問題意識は常にもっておく必要があり、偏った状況になってくるようであれば見直しを考えなければならないと思う。

②職員の資質向上について

職員の資質向上については、常に考えていただきたい。

(2) 令和3年度第2回河南町入札監視委員会の日程について

次回 令和3年度第2回河南町入札監視委員会開催日時

・令和4年2月24日(木) 午後1時30分から

6. 問い合わせ先

河南町総務部契約検査室 電話番号 0721-93-2500 (内線 360・361)